



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校

学校だより

令和7年度3月号

【夢へ みんなで まっすぐに】

2月は、ミラノ・コルティナ冬季オリンピック大会で感動をたくさんいただきましたが、3月は、ミラノ・コルティナ 2026 パラリンピック冬季大会やワールドベースボールクラシックが開催されます。パラリンピックは、3つの会場で、パラアルペンスキー、パラバイアスロン、パラクロスカントリースキー、パラアイスホッケー、パラスノーボード、車いすカーリングの 6 競技が行われ、「挑め、心をひとつに。」のスローガンのもと、持っている身体機能に加え、最新の用具を開発し、それらを使いこなす高度な技術が見どころです。観ている人に勇気を与え、「違いは力になる」ことを感じる大会になることでしょう。



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。まもなく卒業式を迎え、小学部・中学部を卒業する皆さんは次の学部へ、高等部の皆さんは社会へと、それぞれ新しいステージへ進みます。今まで学んだことを自分の力とし、自信をもって自分らしさを発揮してください。そして、在校生の皆さんは、4月からは一つ上の学年へ進級します。これまで学んできたことを生かし、学び続け、夢に向かって頑張りましょう。

卒業式、修了式には個別の指導計画(学習の記録)を持ち帰ります。お子様の成長を学校と共に喜び、次への意欲のために、お子様をしっかり褒めてあげていただければと思います。

保護者の皆様には、一年間大変お世話になりました。夢に向かってまっすぐに進む子どもたちが、さらに学びを深め、ますます輝けますよう、今後ともご支援をお願いいたします。(校長 金島 一顯)

【県PTA連絡協議会(県P連)の事務局として】



今年度、本校は岡山県特別支援学校PTA連絡協議会の事務局でした。これは岡山県下の特別支援学校のPTA会長に本校に集まっていたき、各校の情報交換、県への要望書作成、県との意見交換会、ミニ研修会等実施しました。本校小倉PTA会長が県P連の会長としても、ご活躍いただきました。ありがとうございました。総会、理事会、意見交換会とあり、意見交換会では、県3課(岡山県子ども・福祉部、産業労働部、教育委員会)の方々と直接意見を交わされました。みなさんいつも大変熱心に建設的に話をされ、私も、事務局として直接参加させていただきましたが、今年度この一員として参加できたことを嬉しく思いました。これまで、支援学校の児童生徒のために、よりよい福祉、就労、教育を求めて活動されてきた歴史を思い、また、様々なことに丁寧にお答えいただき改善を図ろうと努力して下さる県3課の方々に感謝した次第です。本校でも、PTA評議員会の保護者の方のご意見を受け、来年度の県への要望書提出に向けて、保護者へアンケートを実施することにしています。その際は、ご協力よろしくお願いいたします。PTA総会、評議員会等でお知らせしていますが、PTAは、子どもたちの健全な育成を図ることを目的にした任意団体です。本校では、なるべく保護者の方の負担にならないように運営されていますがPTA活動についても、様々な見直しをしていく予定です。まずは、PTA活動で、どのようなことが行われているか、もう一度ご確認いただきたいと思います。裏面をご覧ください。PTA役員の方々、1年間本当にありがとうございました。今後も、どうぞ、よろしくお願いいたします。

保護者の皆様、今年度も、本校の教育活動に1年間ご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。児童生徒の成長はもちろん、保護者の方々の笑顔が増えること、保護者の方々と成長を喜び合えたこと、大変嬉しく思っております。(副校長 中園 陽子)

